

2025年4月～2026年3月 歴博友の会行事カレンダー

友の会講座	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
歴史学講座 (13:30～15:30)	★4月24日(木) 小金井桜の名所化と江戸時代の出版文化(工藤 航平先生) ★5月29日(木) 開港炭鉱からみる東アジア近現代史(吉井 文美先生) ★6月24日(火) ワシントンの幕末日本関係コレクションと徳川外交(福岡 万里子先生)											
情報資料学講座 (13:30～15:30)	★7月16日(水) 古文書を「みんなで翻刻」してみよう(橋本 雄太先生) ★9月30日(火) 刀匠や鉄炮鍛冶の技術 ー鉄の硬さを変える方法ー(齋藤 努先生)											
考古学講座 (13:30～15:30)	古墳時代の中国をみる(上野 祥史先生) ★10月29日(水) 都城の生活史ーこれまでの研究・これからの研究ー(林部 均先生) ★12月19日(金)											
民俗学講座 (13:30～15:30)	歴博展示から探る江戸時代に始まる生活変化ー木綿・日本シルク、銅採掘ー ★1月30日(金) (松尾 恒一先生) 身体と民俗(小池 淳一先生) ★2月12日(木)											
古文書講座 (13:30～15:30)	イチから学ぶ古文書(工藤 航平先生) : 10月～3月 毎月第3木曜日 全6回<オンライン講座> 古文書を読み解く(天野 真志先生) : 10月～3月 毎月第4木曜日 全6回<オンライン講座>											
展示解説会	★4月14日(月) 10:00～11:00 時代を映す錦絵(大久保 純一先生) 12月8日(月) 10:30～11:30 野村正治郎とジャポニズムの時代 ★(澤田 和人先生)											
歴博歴史の旅	いざ発掘の最前線へ! 「青谷上寺地遺跡・妻木晩田遺跡」古代の息吹を感じる旅ー鳥取・島根 ★11月5日(水)～7日(金) (藤尾 慎一郎先生)											
館長講演会 (13:30～15:30)	日本人はなぜ猫を愛するのかーフィールドワークからみた日本の猫文化(仮) 2月22日(日) (西谷 大 歴博館長) ★											
企画講座	蔦重と寛政年間の浮世絵(大久保純一先生) ★11月1日(土) 13:30～15:30 日韓交流の歴史を学ぶ(全6回) ★ ★ ★ ★ ★ ★ (時間: 13:30～15:00) 藤尾慎一郎 山下優介 荒木和憲 松田睦彦 高田貫太 久留島浩 (詳細は友の会ニュースまたはホームページでご確認ください) 先生 先生 先生 先生 先生 先生											
見学会	★5月20日(火) 金鈴塚古墳と郷土博物館金のすず ★9月26日(金) NHK 放送博物館・芝増上寺など ★10月24日(金) 常陸国分寺跡と石岡歴史散策 「中川番所跡」から現代につながる水運・治水の歴史を観る ★11月22日(土) 1月27日(火) 博物館初詣 ★ (実施日、見学会タイトル名は募集時に確定します) 3月27日(金) 江戸城三十六見附を歩く第3弾 ★											
歴博映画の会 (13:30～15:30)	★5月24日(土) 10:20～16:00 第45回 沖縄久高島の民俗ー『イザイホー』と『イラブー』 ★10月4日(土) 第46回 バリと日本の『送魂儀礼』 (歴博映画の会は歴博主催・友の会協力行事です) 1月17日(土) 第47回 能登半島地震・復興の行方★											

[注] 各行事へのお申込み方法等詳細は友の会ニュースでご案内します。なお、上記日程は予告なく変更される場合がありますので、予めご了承ください

見学会



会員が企画して会員が案内する友の会手作りの見学会です。関東一円の遺跡や史跡を訪ね、見て聞いて歩いて見聞を広めます。ウォーキングを兼ねてあなたも参加してみませんか。

友の会講座



歴博の4研究系の各先生による友の会会員のための講座です。対面またはオンラインで開催され、多くの会員が熱心に受講しています。皆さんの興味のあるのはどの講座でしょうか。

講演会



友の会主催の歴博講演会です。歴博館長をはじめ各先生から友の会会員の関心があるテーマや、各先生の最新研究事例等の講演をいただいております。

展示解説会



歴博の休館日等を利用しての、友の会会員対象の展示解説会です。展示物の目の前で、担当の先生から直接に解説いただけます。質疑応答もより具体的になるでしょう。